

Scrum Inc.

認定資格スクラムマスター研修のご案内

認定資格スクラムマスター研修について

- + Scrum Inc. 認定資格スクラムマスター（Registered Scrum Master : RSM）研修は、スクラムの共同考案者であるジェフ・サザーランド博士の手によって作られた研修です。
- + この研修を修了することにより、Scrum Inc.認定資格スクラムマスター試験の受験資格を得ることが出来ます。
- + このコースはスクラム経験の有無に関係なく、どなたでも受講することができます。
- + 研修はすべてオンラインにて行います。



ジェフ・サザーランド博士

scruminc.

ワークショップを通じたスクラムの疑似体験

- + このコースは2日間で行われます。受講者は数名ずつのチームに分かれ、約40%の時間を体験型のワークショップやディスカッションに使うことで、学習効果を最大化します。
- + 様々な地域の参加者がZoomを介してオンラインの空間に集い、MuralやGoogle Spreadsheetなどのオンラインツールを駆使しながらクラスを進めます。
- + チームごとにCo-Trainerと呼ばれる熟練のコーチが付き、クラスの参加者の学びを強力に支援します。



獲得できる知識・スキル

- + スクラムの用語や基本的な考え方
- + 集中、勇気、確約、公開、尊敬といったスクラムの価値の体験
- + 従来型の開発手法との違いの理解と、正しいスクラムの実践スキル
- + スクラムマスターとして、あらゆる環境や業界のチームをリードするスキル
- + Scrum Inc. 認定資格スクラムマスター試験の受験資格



手厚いサポート体制

- + 受講者は数名のチームに分かれてワークショップを行います。チームにはそれぞれトレーナーが付きます。
- + 経験豊富な各トレーナーが、自身の持つ実例をもとに、受講者の質問に答えます。
- + 各トレーナーはチームの雰囲気盛り上げ、受講者の知的パフォーマンスを高めます。
- + 各トレーナーは、企業がどのようにスクラムを導入し、どのように市場をディスラプトするかを教えてください。
- + 本研修は、テキストを含め、全編日本語で実施いたします。



参加者の声



メガベンチャー B課長

チームにひとりのCo-Trainerが付き、質問に丁寧に回答してくれて理解が進んだ。



大手SIer
スクラムマスターA様

今まで独学でやっていたが、職場で実践中の自分達の間違っていることが多くみつかった。修正して正しいスクラムを取り組みたい！

レクチャーとワークショップのバランスが良く、学んだことをすぐに試せたので実践感覚が身についた。



ヘルスケア企業 C様



中堅SIer D副社長

書籍やWebではわからないことまで踏み込んで教えていただき、スクラムに必要な知識を体系的に学べた。

受講料とキャンセルについて

- + 受講費用：お一人様22万円（税込み）
- + お支払いは銀行振込のみとなります、クレジットカードはご利用いただけません。
- + キャンセルについては、開催日までの日数により、以下の通りキャンセル料が発生します。
 - + 開催日の14日前から前日まで：受講費用の100%
 - + 開催30日前から15日前まで：受講費用の50%
 - + 上記以前：無料
- + 参加費用にはScrum Inc.の認定試験受験料金が含まれており、不合格の場合でも追加費用なしで再度1回受験できます。

主な学習項目

- + スクラムの起源
- + プロダクトバックログ
- + スクラムイベント
- + スクラムにおける役割
- + スクラムの作成物
- + スクラムパターン
- + バックログアイテムの見積もり
- + リリースプランニング
- + バリューストリームマッピング
- + ユーザーストーリーマッピング
- + スクラムマスターケーススタディ
- + スプリント体験ワークショップ (ほか)

講師：松永広明（アジャイルコーチ、認定スクラムトレーナー）

プロフィール



- 1990年からソフトウェアエンジニアとしてのキャリアをスタート、以来安川電機やソニーなどで、製品搭載のファームウェア開発に従事。プログラマー、SE、プロジェクトマネージャー、品質管理などを経験。
- ソニー在籍中の2011年ごろからアジャイル開発の取り組みを始め、2015年ソニーを退社、豆蔵に入社しアジャイルコーチとしてのキャリアを開始。
- 以降、日本IBMなどで経験を積み、数多くのチームの立ち上げや改善を行う。また、自作のコンテンツを用いてアジャイル導入の初期トレーニングも実施。
- アジャイル組織への変革を得意とし、アフラック生命保険やMSDなどにおいては、アジャイルコーチ、あるいはスクラムマスターとして組織の見える化やチームの組成に関するコンサルティングを行った。この2社での経験から、Non-IT分野へのアジャイル導入もこなす。
- Scrum Inc. Japan社による認定研修のCo-Trainerを務める。
- 2022年より、LSA CONSULTiNGの屋号でフリーランスのアジャイルコーチとしての活動を開始。
- 2023年より、LSA CONSULTiNG株式会社設立。代表取締役役に就任。
- Scrum Inc.車による下記認定資格。
 - Registered Scrum Master / Product Owner
 - Registered Scrum Trainer
- 書籍・講演
 - 「わかりやすいアジャイル開発の教科書」レビューワー
 - 「Effective DevOps（オライリー）」レビューワー
 - Regional SCRUM GATHERING 2016 登壇「あじゃいる時代の品質保証」
 - アジャイルジャパン 2017登壇「シン・コラボレーション（ワークショップ）」
 - アジャイルジャパン 2018登壇「さあDX時代！アジャイルな組織への変革にどう取り組むべきか」
 - X P祭り2019登壇「バーンダウンチャートをキレイに落とす方法！」
 - ESEC2015/2016, IoT/ET展, ほかイベント自社ブースセッション登壇多数



良くある質問

+ 認定資格スクラムマスター研修とは何ですか？

- + 米Scrum Inc.社が発行する認定スクラムマスター（Registered Scrum Master / RSM）資格を取得するための研修です。Scrum Inc.社は、スクラムの共同考案者であるジェフ・サザーランド博士が設立した世界で最も権威ある団体のひとつです。

+ 試験はどのようなものですか？

- + 研修の全日程終了後、講師が適正と判断した参加者には、認定スクラムマスター（RSM）の認定試験の受験資格が与えられます。受験資格取得には原則として研修の全時間の参加が必要です。一定時間を超える退席があった場合は受験を認めないことがあります。試験はすべてオンラインで行われます。問題は全30問からなり、23問以上の正解で合格となります。問題形式は4つの選択肢から正解を選ぶ形式で、本研修を受講していれば難しいものではありません。時間制限はありません。不合格の場合でも追加費用なしで再度1回受験できます。

+ 費用の支払い方法はどちらになりますか？

- + 研修受講費用のお支払は銀行振り込みとなります。振込先口座情報は請求書をご確認ください。なお振込手数料はお客様にてご負担をお願いします。
- + お支払い期限は、原則として、研修開催日前日までとしております。前日23時59分までに振込が確認できない場合は受講できなくなることがありますので、ご注意ください。

+ 請求書の郵送はできますか？

- + 弊社では請求書の原本はPDFとしております。紙の請求書が必要な場合は、適宜印刷してご利用ください。
- + また、領収書はPDFにて発行可能です。研修受講費用の支払後に弊社までご連絡ください。

+ 申込後のキャンセルや返金はできますか？

- + お支払い完了後のキャンセルや返金はお受けいたしかねます。ご自身が参加できない場合代理の方にご参加いただくようご調整ください。
- + お支払いが未完了でキャンセルの場合、開催30日前からキャンセル料50%、開催14日前からキャンセル料100%となります。キャンセルの場合はメールにて早めにご連絡をお願いします。弊社のキャンセル受付の返信をもってキャンセル完了とし、当該日をキャンセル日といたします。

+ 参加者を変更することはできますか？

- + お申込後、お支払後に参加できなくなった場合は、参加者を変更いただけます。
- + その場合は、変更後の参加者のお名前、メールアドレスを窓口までご連絡ください。なお領収書等の再発行はいたしませんのでご了承ください。

+ 研修を部分的に欠席してもよいですか？

- + 原則として全時間の参加が必要です。その場にいるだけ（オンラインの場合はビデオ会議ツールに接続しているだけ）では参加と認められない場合があります。所用等による途中退出をした場合など全時間の参加が確認できない場合は、認定試験の受験を認めないことがあります。この場合も、受講費の返金はいたしません。研修当日は他の会議や予定等を入れないようにしてください。

+ 1回の研修の最小人数、最大人数は？

- + グループワークを行う関係で、最少催行人数は5名となります。会社やコミュニティなどのグループでお申し込みください。最大人数は20名程度とお考えください。人数が多い場合は複数日程に分割しての開催や、日程の調整にお時間をいただく場合がございます。

お問い合わせは下記まで



<https://www.lsaconsulting.net/form.html>